

犬の神紙

才共六廿二冊

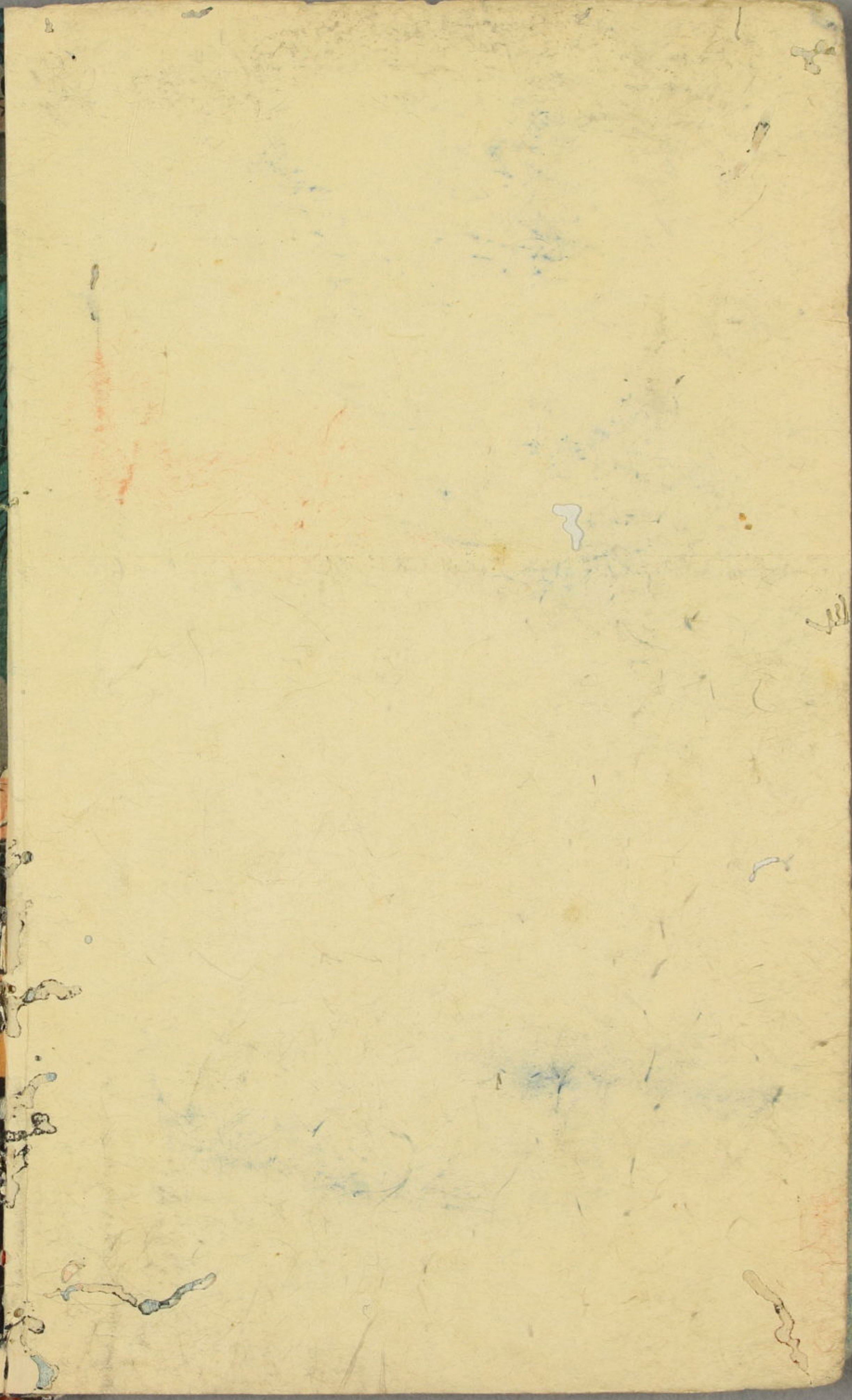
庚申山

^ 13
3667
14





廿二編上



門 13
號 3667
卷 14

雪夜
芳譚



二十一編

大上雙又帝



仙果譯
豐豆國

上卷

紅英
堂精

一

為父兄慶讐為舊主鋤奸自今而後知君之為君
使孺葛復倒羅文明十一年己亥夏五月十六日曉
天粟飯原首胤度遺腹子犬坂毛野胤智十五歲書
右の事を五十餘言の大坂毛野馬加一家を然聲一仇人の血を對牛樓の壁に
書留し文の少壁由古一紙匾の裏を用かゝる画模様を異するまで
ゆく別意ある小あつた叔彼對牛彈琴の語の雲門録の末に唐王魯國の
賢士公明儀が故事馬耳東風の意小似る祖庭事苑一之卷四丁目小委一
小文五小逆謀を明一小文五大記小順逆を説耳胸中合れば耳の聴と心容
此義を合て此字眼額小記せる樂屋落翁の苦心觀る人の觀る人
らゆの序文を書きおれど例の案ト小盡果て六編早六編目の卷首小准ト假字ゆ
分解するさひる文故小遊へ引半頁を填むついで對牛の語源も贅を
嘉永五季壬子閏春
笠亭仙果記



六編早六編目

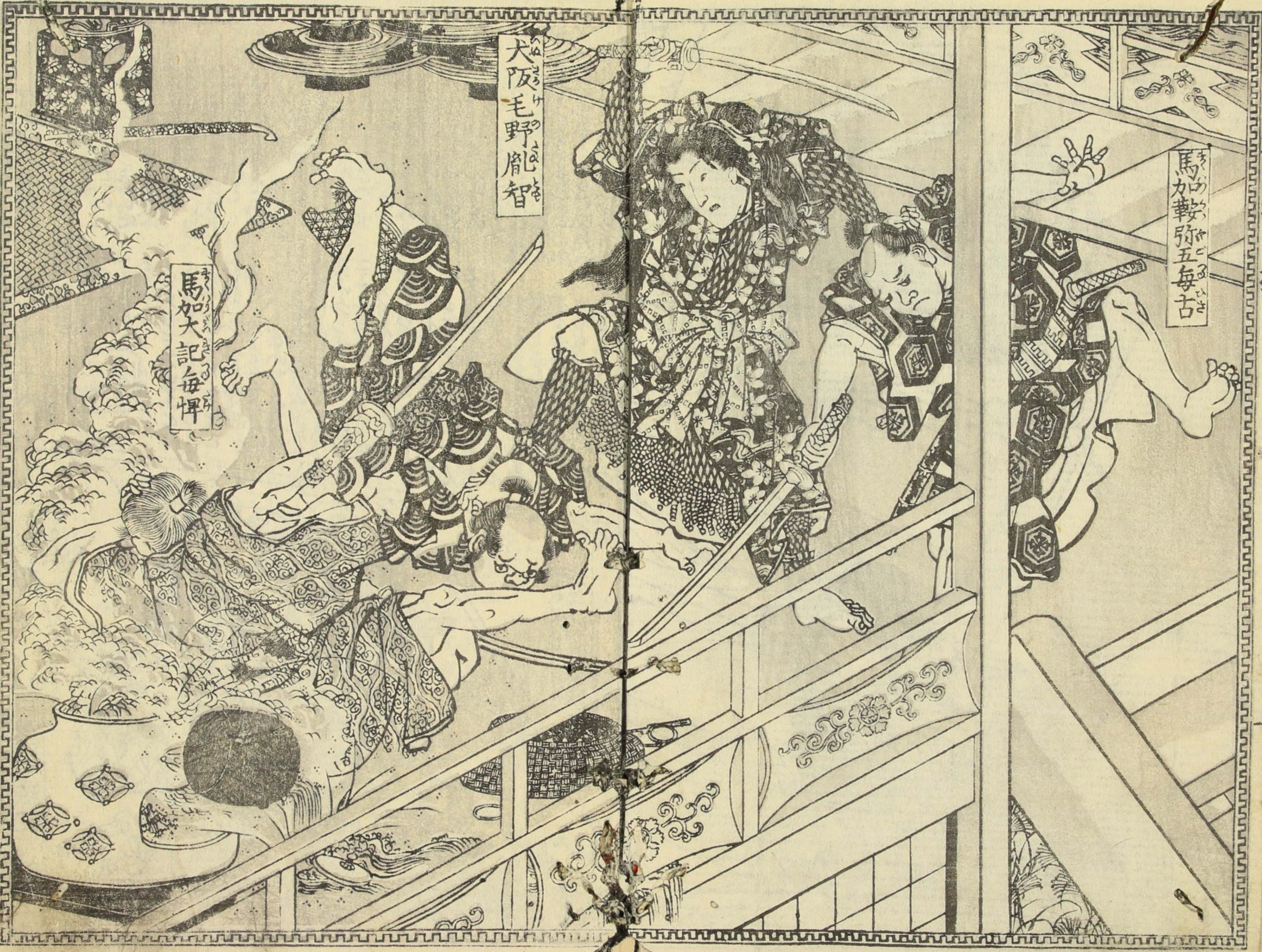


綿鍋都那平

大正氏
苦君

大正氏
筒子

大草紙廿一編



大阪毛野胤智

馬加鞍野五每古

馬加鞍野五每古

大草紙廿一編

本文の事

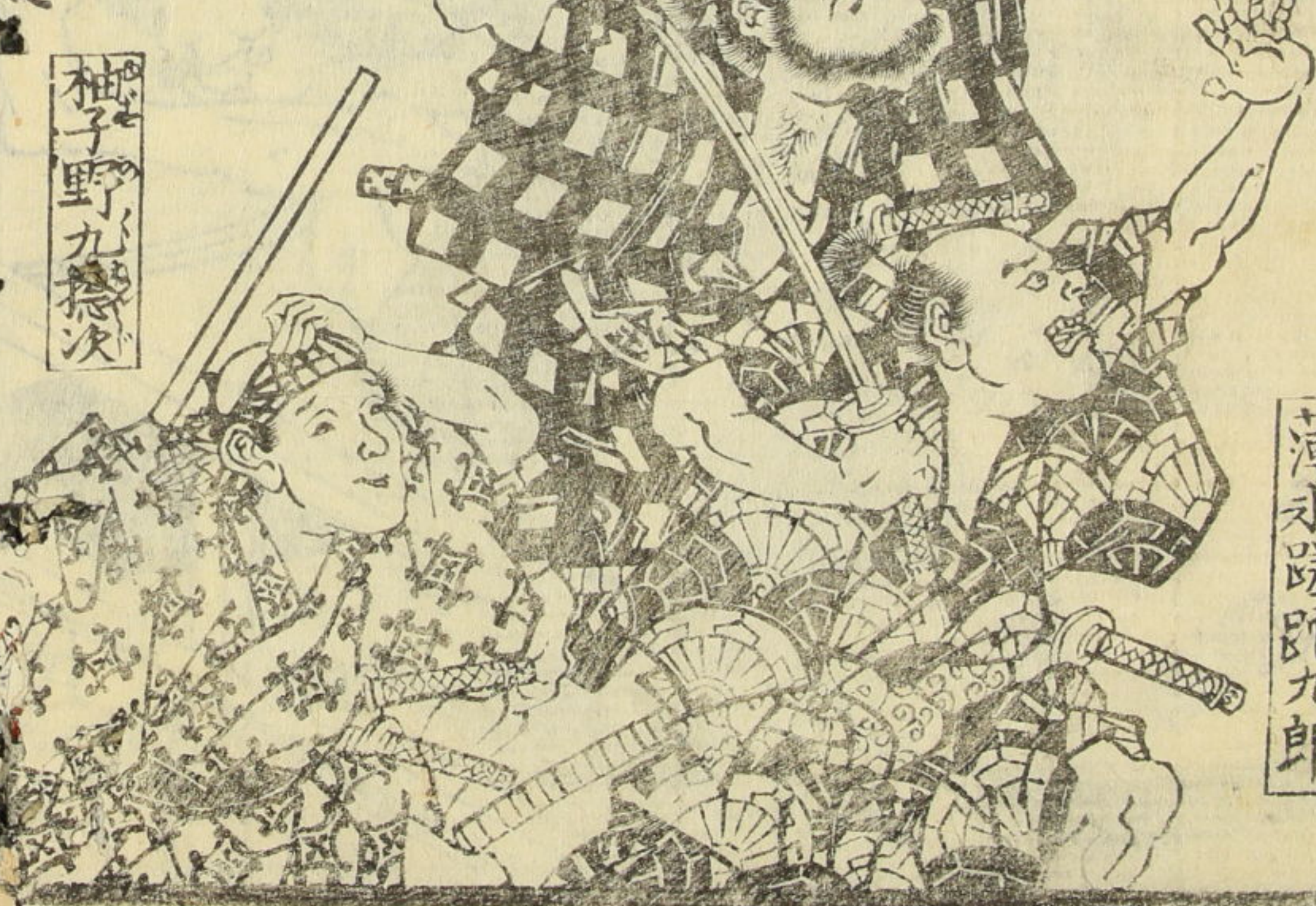
北編の事

狭方野平太

薄水蹉陀九郎

Handwritten text in the upper right section of the page, written in a cursive style.

Handwritten text in the middle right section of the page, including a small square seal.



柳子野九郎次

Handwritten text in the upper left section of the page.

Handwritten text in the middle left section of the page.



Handwritten text on the left margin.

Small handwritten mark or character on the left margin.

此の物語は、大草十郎の一生の事を書いたものである。大草十郎は、幼少から武芸に秀でて、名震る者となつた。その生涯の出来事、交友関係、そして晩年の事まで、詳しく記述されている。

大草十郎の武芸の才能は、幼少から顕著であつた。父の傳へた武芸を、自ら研鑽し、大成した。その武芸の才力、は、當時の名家に劣らなかつた。

大草十郎の武芸の才能は、幼少から顕著であつた。父の傳へた武芸を、自ら研鑽し、大成した。その武芸の才力、は、當時の名家に劣らなかつた。



この物語は、大草十郎の一生の事を書いたものである。大草十郎は、幼少から武芸に秀でて、名震る者となつた。その生涯の出来事、交友関係、そして晩年の事まで、詳しく記述されている。



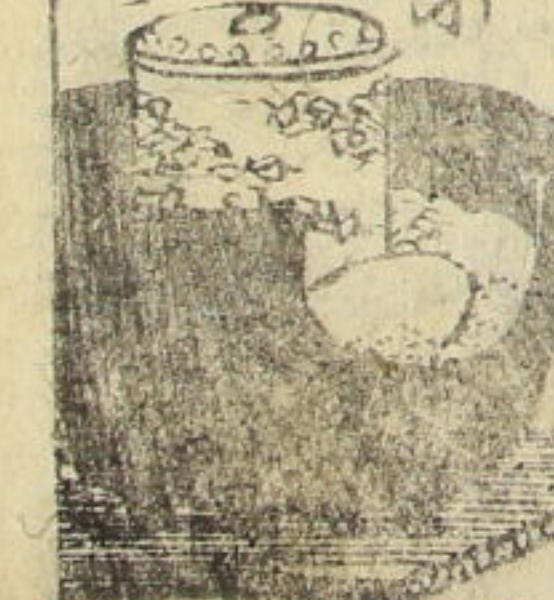
對牛彈琴 僧山園

大草紙十一編

大草紙十一編



あやうと
あやうと
あやうと
あやうと
あやうと



色依
あやうと
あやうと
あやうと
あやうと
あやうと

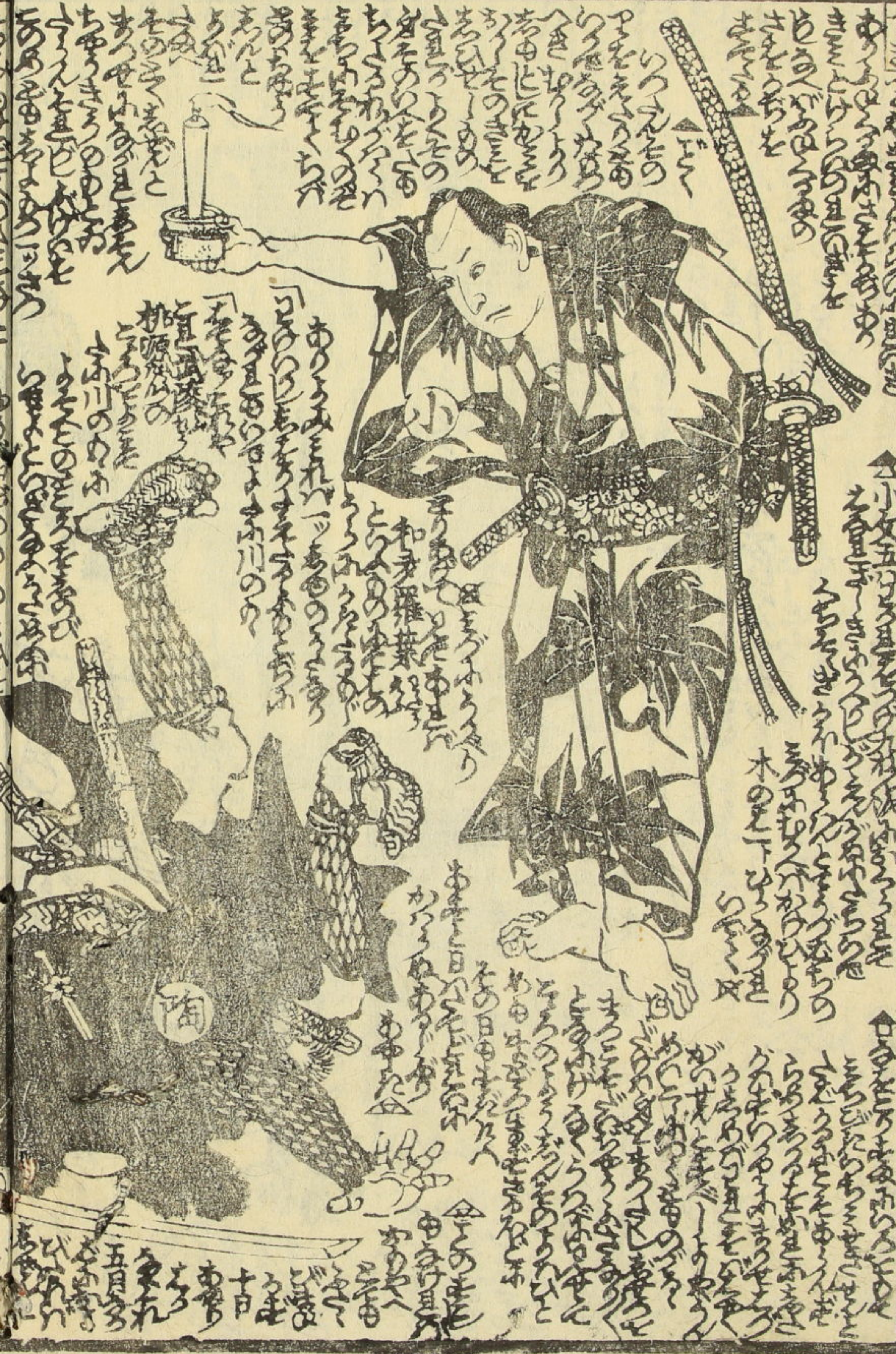
九月九日
九月九日
九月九日
九月九日
九月九日

その詩のゆへ
その詩のゆへ
その詩のゆへ
その詩のゆへ
その詩のゆへ

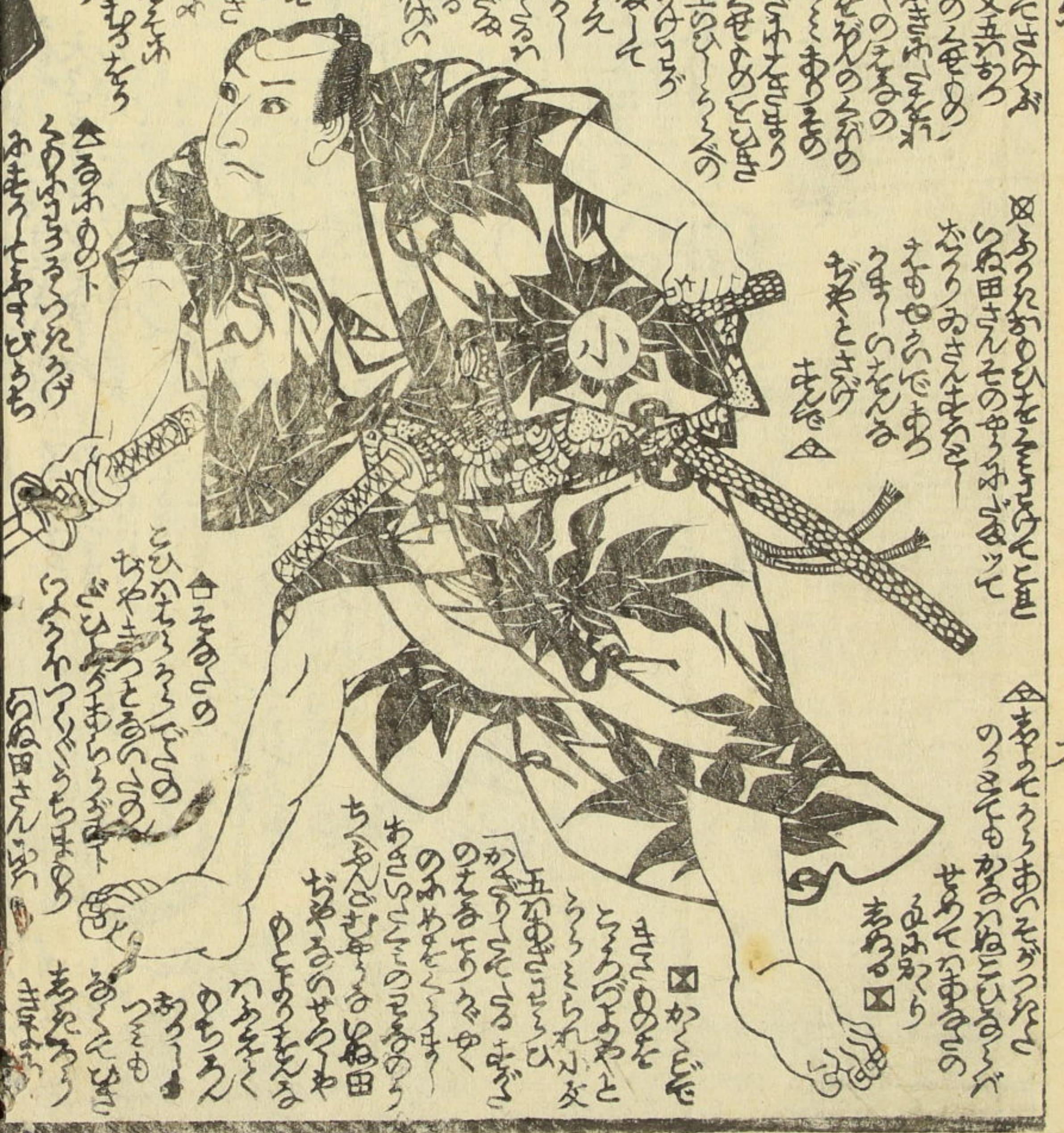
大



Handwritten text in the top right corner, including the name 'S. T. ...' and other illegible characters.



Handwritten text in the top right section of the page, consisting of several lines of cursive script.



Handwritten text in the middle right section, positioned to the right of the man's illustration.

Handwritten text in the top left section, including a vertical list of characters and a small diagram.



Vertical handwritten text on the far left margin of the page.

仙果録豊豆國画

世間の事は... 仙果録の... 豊豆の... 國画の...



△おのゝ... ちんちん... ちんちん... ちんちん...

家本 實母散

私方實母さん... 向事かへ... 中橋

南傳馬町二丁目東側 千葉堂孝浦製

御免 疝積湯 せんきののゆ茶

御用藥所 信州上田東山堂製

おろら以 中橋南傳馬町二丁目 せんきの茶 九次所 葛屋吉藏

毎る心 七のち里

一袋 四十八銅

御茶 白芙蓉

一包 三十一文

おろら心 せいのち香

一包 廿四文

同居 曙乃富士

一包 月形

名犬傳
單紙

仙果錄
豊國画

光一編下

葛吉板





Handwritten text annotations around the illustration, including names like '作者' (author), '小女' (young girl), and '大女' (older girl).

Vertical columns of handwritten text below the illustration, likely commentary or a preface.

Additional vertical columns of handwritten text at the bottom of the left page.

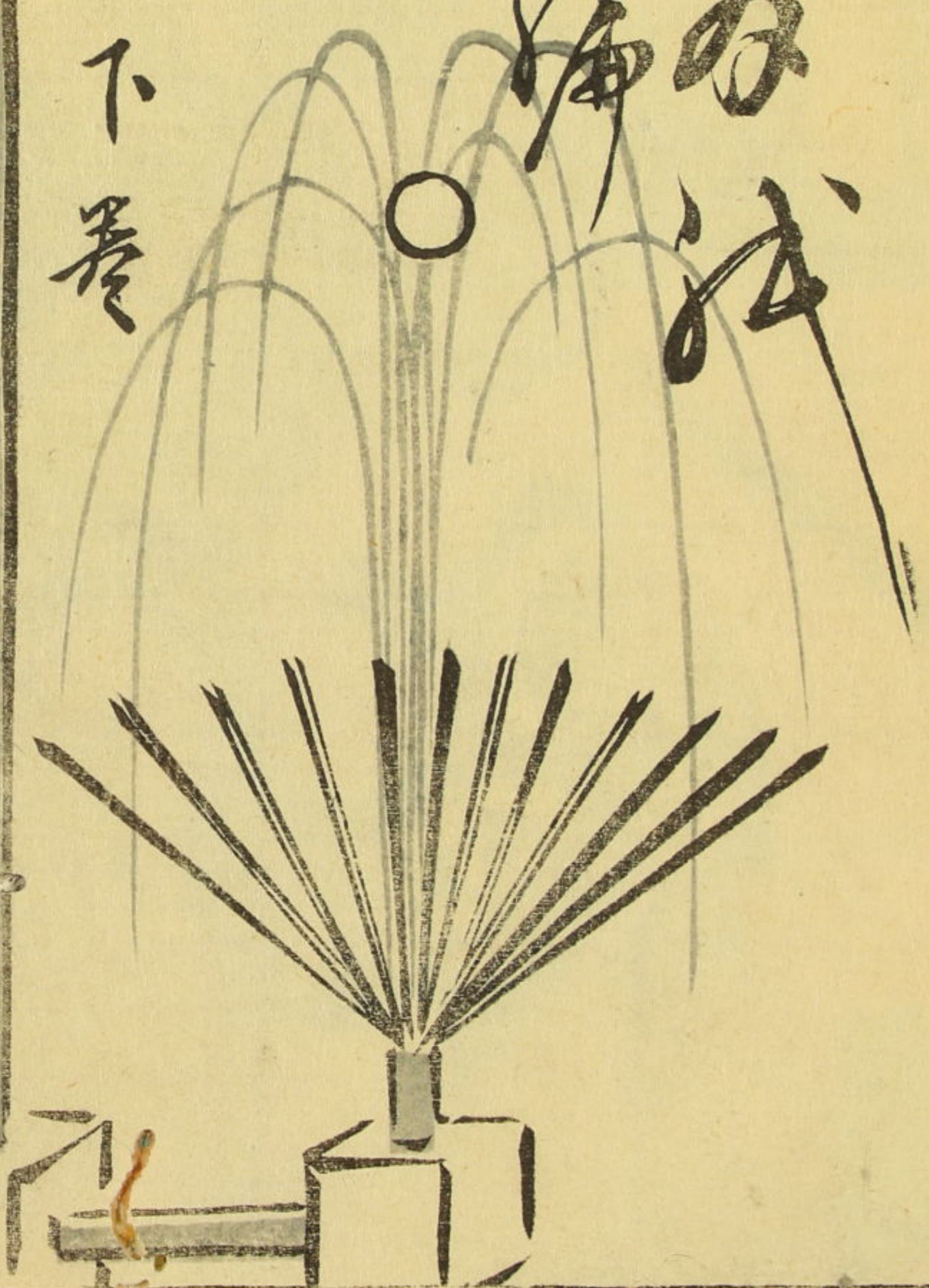
大のみな

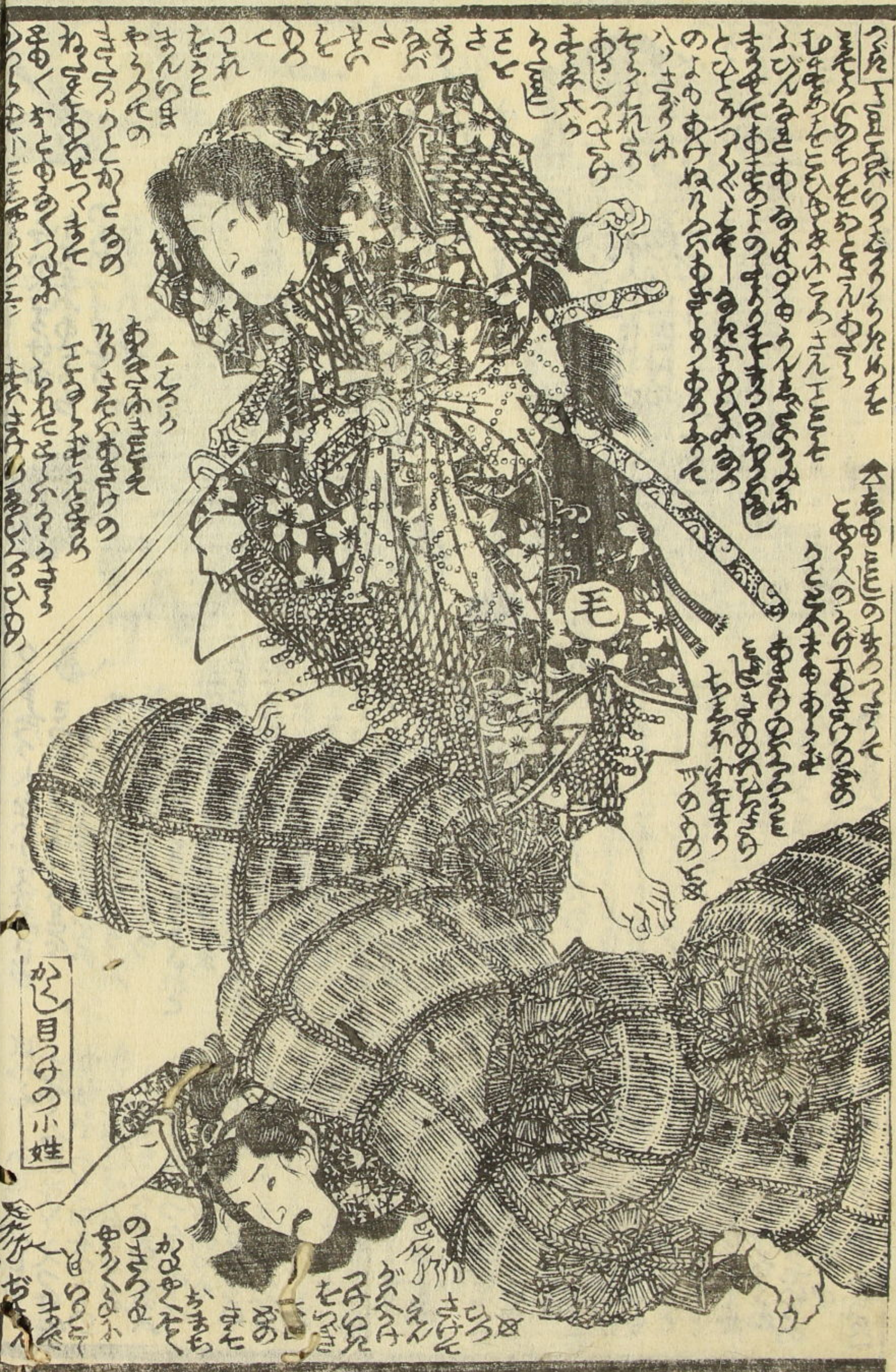
海

下巻

仙果傳
豊因伝

紅葉堂持





大正紀年表
 大正元年
 大正二年
 大正三年
 大正四年
 大正五年
 大正六年
 大正七年
 大正八年
 大正九年
 大正十年
 大正十一年
 大正十二年

大正十三年
 大正十四年
 大正十五年
 大正十六年
 大正十七年
 大正十八年
 大正十九年
 大正二十年

大正二十一年
 大正二十二年
 大正二十三年
 大正二十四年
 大正二十五年
 大正二十六年
 大正二十七年
 大正二十八年
 大正二十九年
 大正三十年

大正三十一年
 大正三十二年
 大正三十三年
 大正三十四年
 大正三十五年
 大正三十六年
 大正三十七年
 大正三十八年
 大正三十九年
 大正四十年

大正四十一年
 大正四十二年
 大正四十三年
 大正四十四年
 大正四十五年
 大正四十六年
 大正四十七年
 大正四十八年
 大正四十九年
 大正五十年

大正五十一年
 大正五十二年
 大正五十三年
 大正五十四年
 大正五十五年
 大正五十六年
 大正五十七年
 大正五十八年
 大正五十九年
 大正六十年

大正六十一年
 大正六十二年
 大正六十三年
 大正六十四年
 大正六十五年
 大正六十六年
 大正六十七年
 大正六十八年
 大正六十九年
 大正七十年



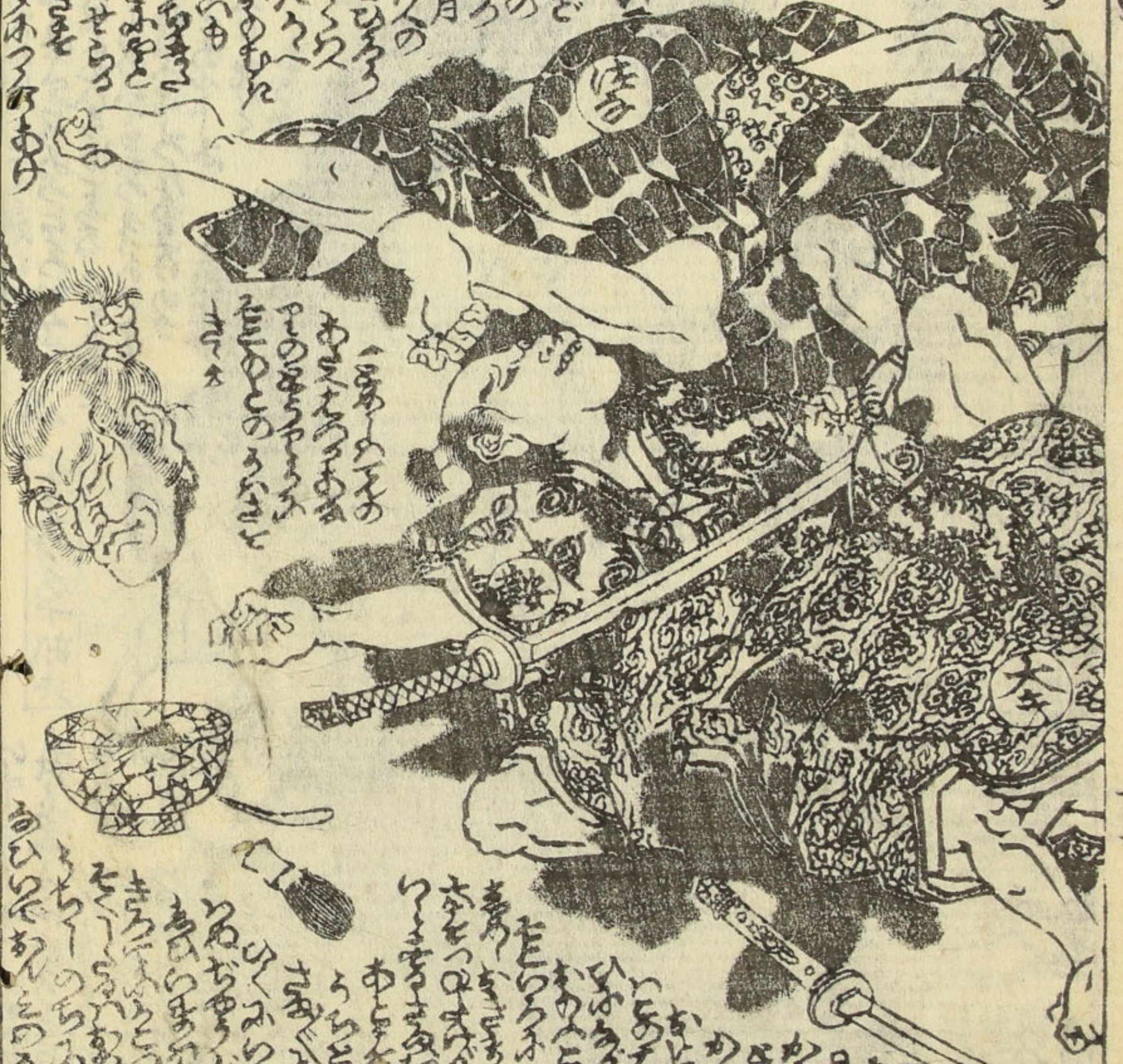
大正七十一
 大正七十二
 大正七十三
 大正七十四
 大正七十五
 大正七十六
 大正七十七
 大正七十八
 大正七十九
 大正八十

大正八十一
 大正八十二
 大正八十三
 大正八十四
 大正八十五
 大正八十六
 大正八十七
 大正八十八
 大正八十九
 大正九十

大正九十一
 大正九十二
 大正九十三
 大正九十四
 大正九十五
 大正九十六
 大正九十七
 大正九十八
 大正九十九
 大正一百

大正一百零一
 大正一百零二
 大正一百零三
 大正一百零四
 大正一百零五
 大正一百零六
 大正一百零七
 大正一百零八
 大正一百零九
 大正一百一十

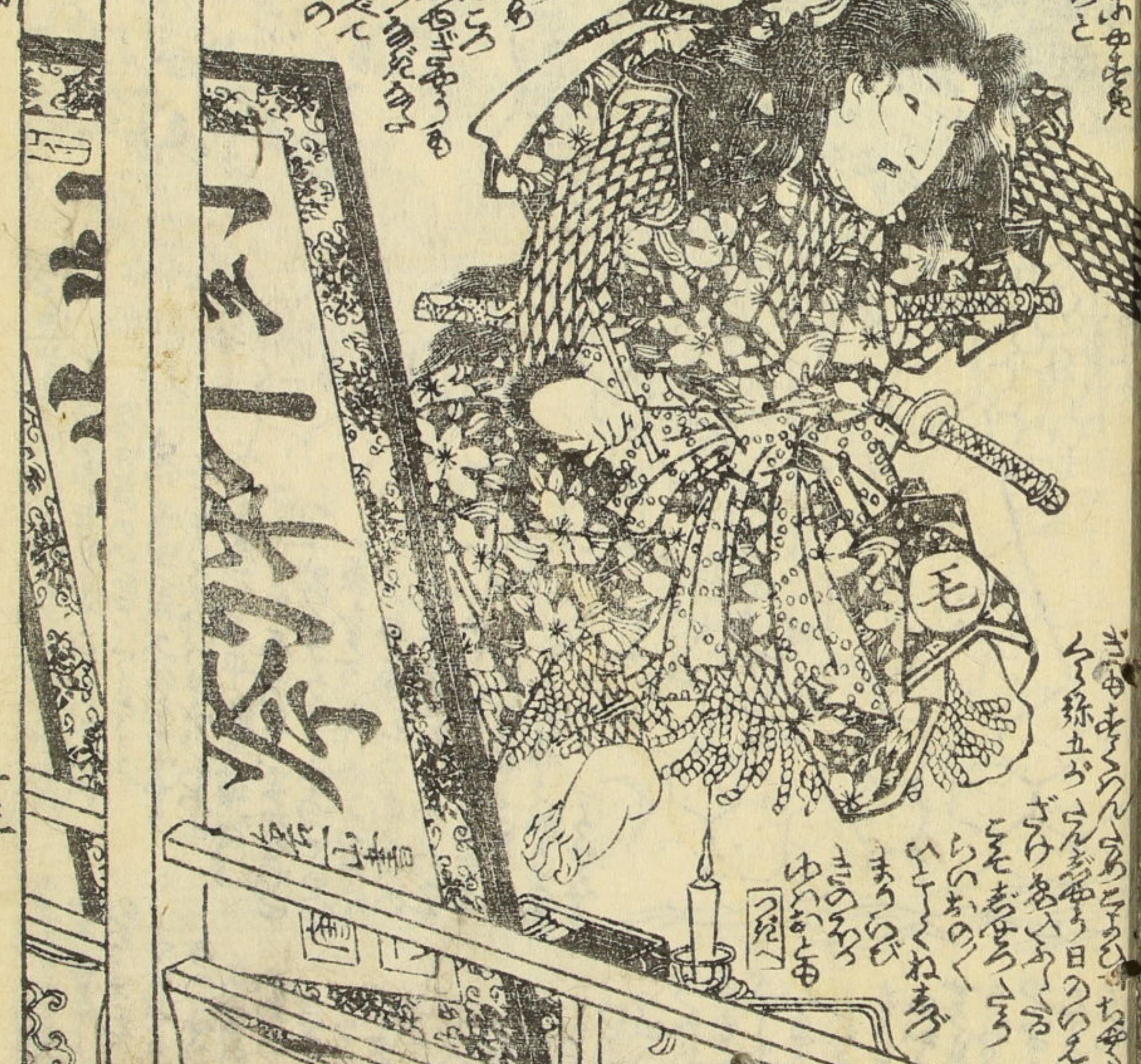
Handwritten text in vertical columns at the top of the right page, likely a preface or introductory text.



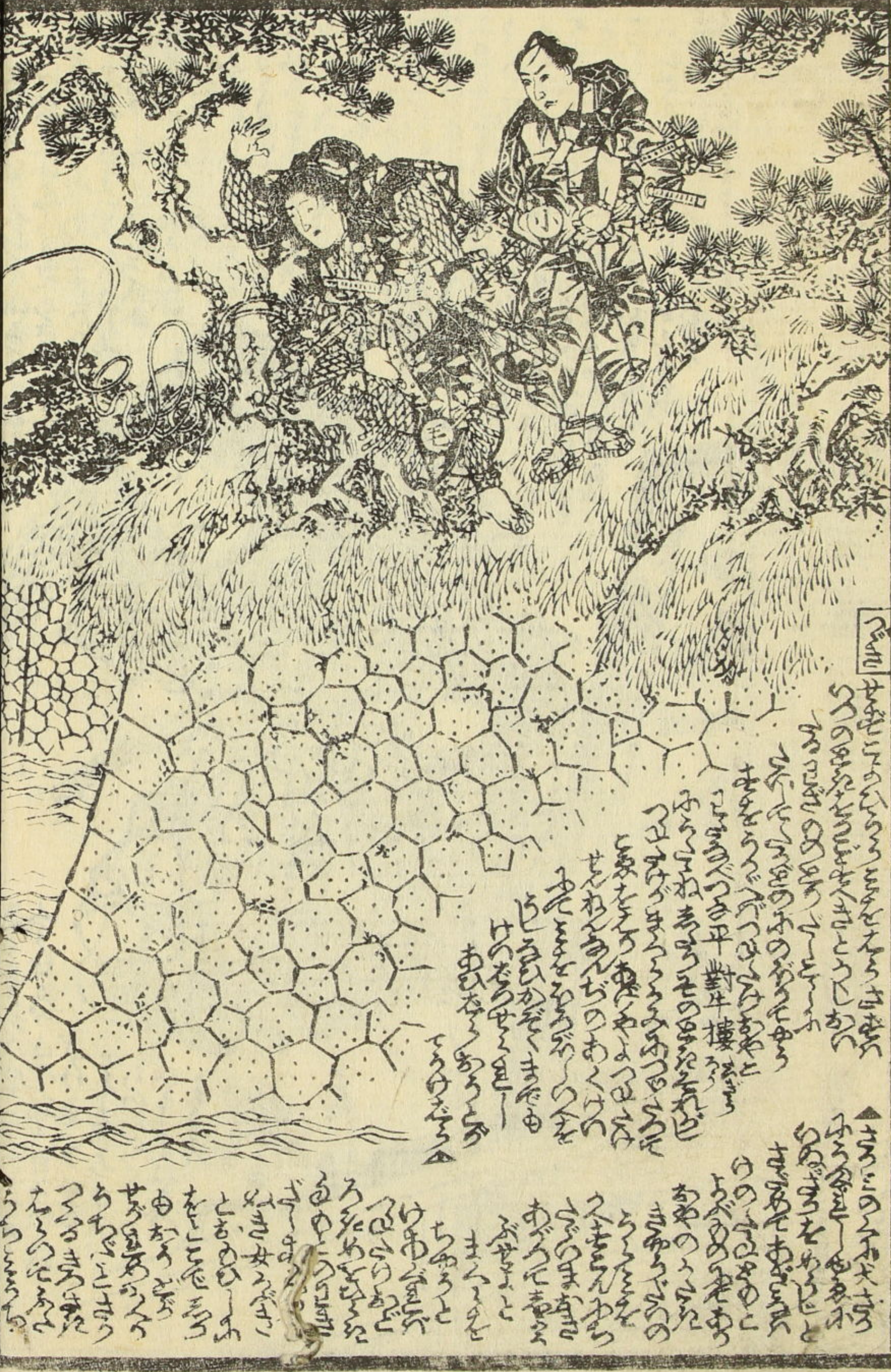
Handwritten text in vertical columns located between the floating head and the woman's figure.

Handwritten text in vertical columns at the bottom of the right page, possibly a conclusion or commentary.

Handwritten text in vertical columns at the top of the left page, continuing the narrative or providing context.



Handwritten text in vertical columns at the bottom of the left page, likely a continuation of the text from the right page.



山
 松
 竹
 梅
 蘭
 菊
 蓮
 桐
 椿
 櫻
 桃
 杏
 李
 桃
 梨
 柿
 栗
 胡桃
 松
 竹
 梅
 蘭
 菊
 蓮
 桐
 椿
 櫻
 桃
 杏
 李
 桃
 梨
 柿
 栗
 胡桃

山
 松
 竹
 梅
 蘭
 菊
 蓮
 桐
 椿
 櫻
 桃
 杏
 李
 桃
 梨
 柿
 栗
 胡桃

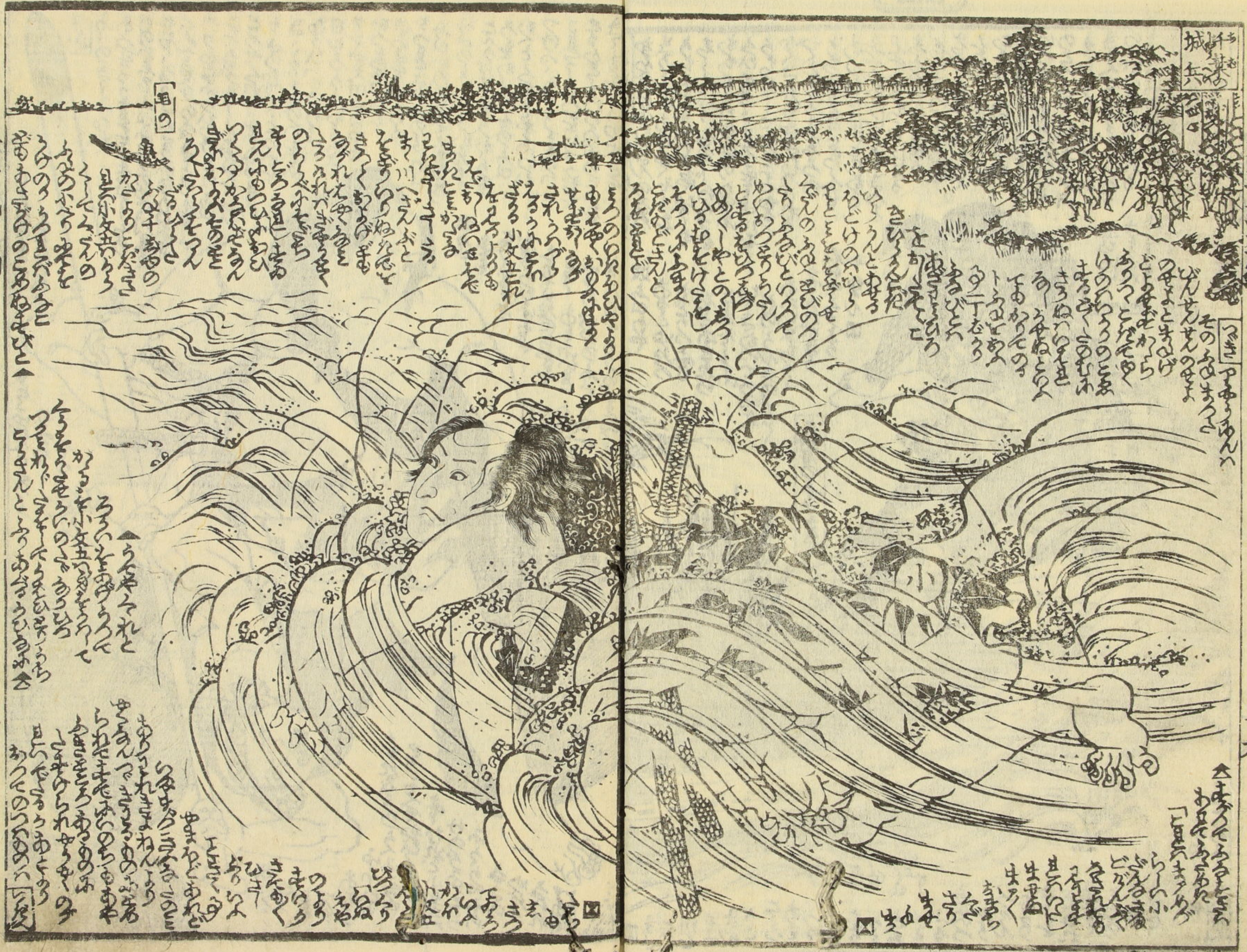
山
 松
 竹
 梅
 蘭
 菊
 蓮
 桐
 椿
 櫻
 桃
 杏
 李
 桃
 梨
 柿
 栗
 胡桃

本草綱目卷之九

十一



城



城の

城の

城の

城の

城の

城の

城の

城の



Handwritten text in a cursive style, likely Japanese, located above the standing man. The text is arranged in several vertical columns.

Handwritten text in a cursive style, likely Japanese, located between the two figures. The text is arranged in several vertical columns.



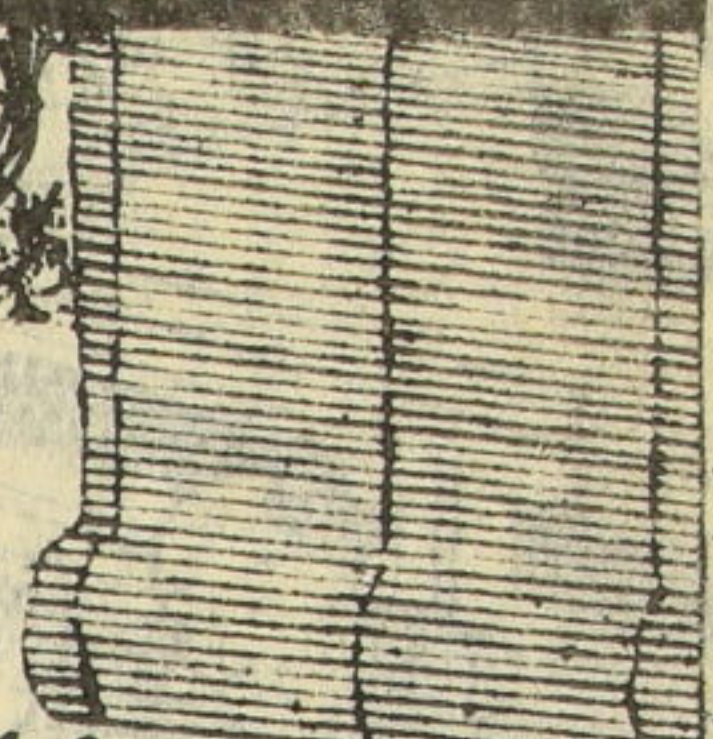
Handwritten text in a cursive style, likely Japanese, located above the standing man. The text is arranged in several vertical columns.

Handwritten text in a cursive style, likely Japanese, located between the two figures. The text is arranged in several vertical columns.

Handwritten text in a cursive style, likely Japanese, located below the man on the ground. The text is arranged in several vertical columns.

Vertical text on the right edge of the page, possibly a page number or chapter title.

Vertical text on the right edge of the page, possibly a page number or chapter title.



Handwritten Japanese text in the upper left quadrant, including the characters "お" and "う".

Handwritten Japanese text in the upper right quadrant, including the characters "ち" and "る".



Handwritten Japanese text in the lower right quadrant, including the characters "お" and "う".

Handwritten Japanese text in the middle left quadrant, including the characters "お" and "う".

Handwritten Japanese text in the middle left quadrant, including the characters "お" and "う".



Handwritten Japanese text in the lower middle quadrant, including the characters "お" and "う".



Handwritten Japanese text in the lower left quadrant, including the characters "お" and "う".

笠亭仙果録一陽齋豐國畫

嘉永五壬子春新鐫目録

大草紙九編



大晦日曙草紙 十七編 京山作 國政画

新穀田舎物語 六編 仙果作 國輝画

犬傳 犬の草紙 十八編 仙果録 藝編 豊國画

連理翅山雞奇縁 初編 西馬譯 國政画

御贄美少年始 六編 一九録 國輝画

富士額天人七冊 二編 仙果作 芳虎画

俠客傳仙摸略説 六編 西馬譯 國輝画

春柳錦花四 三編 一九録 國輝画

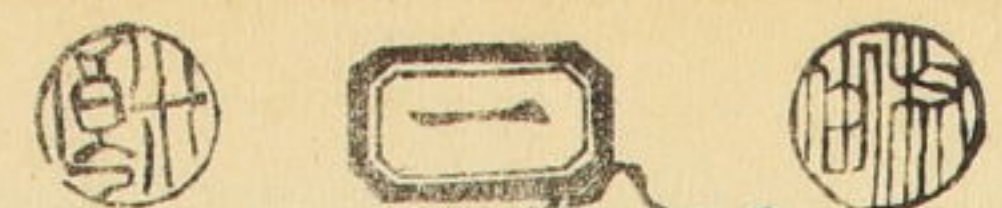
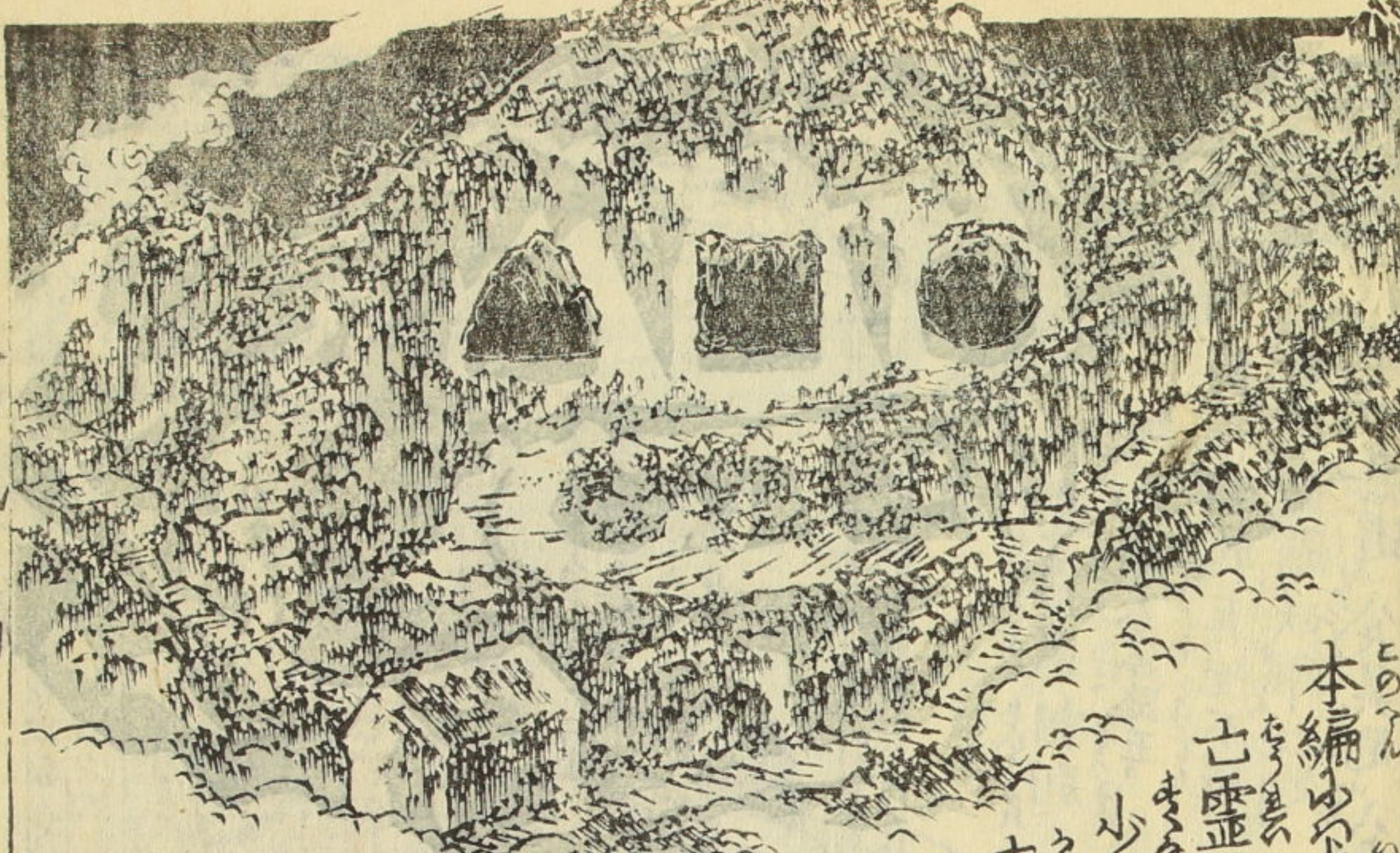
嶋巡浪間朝日祭 四編 國輝画

府郷御江古繪圖 六奉書 六枚 六枚 六枚

大日本國郡輿地全圖 六枚 六枚 六枚

地本 錦繪 東都南傳馬町二丁目 葛屋吉藏





仙果録

本編の犬養珙八庚申山の野猫を射るの外は助助鴨一角の
亡霊の昔語ゆゑ二十葉の員小充べ画示現在の
少一仍て一葉毎ふむしがうけ由を註さざ
庚申山の奇観小抄の前の永春水翁物の本の
中少記にて此原傳小錯誤と覺一外外を弁せらる
す浅芳菴の下野國志の實地を踏かざれば
徴と考小足べられと彼此参考して是非をいせん由草
冊子少蛇足の費工夫此本文之二十小五ツの省捨ん
とせし程多しよとあつても改めざる画人物を
主とされバ可惜奇絶由補景不用の委曲の原
本を繕きて見さるへ

嘉永五年孟春 笠亭仙果



芳梅 大之雙紙亦二編

仙果録
冬園画

上ノ巻

葛吉板

庚申山の
赤岩の
一角の
化け
つぐを
一角壁毒
窓井



相遭講武相別
誘仇越全露玉
菊花謝秋再厄不釋
更問鬮體妖邪亡女
申山應遊父具足八矢

未周空明達有命離合勿謀
南總雖遠終歸一流
赤岩一角の亡靈天養
珍八ふあしり識語あり
かものいさるも巻首ふ
記は例あれバ
こいし
らふ記

犬村
角太郎
節婦離衣





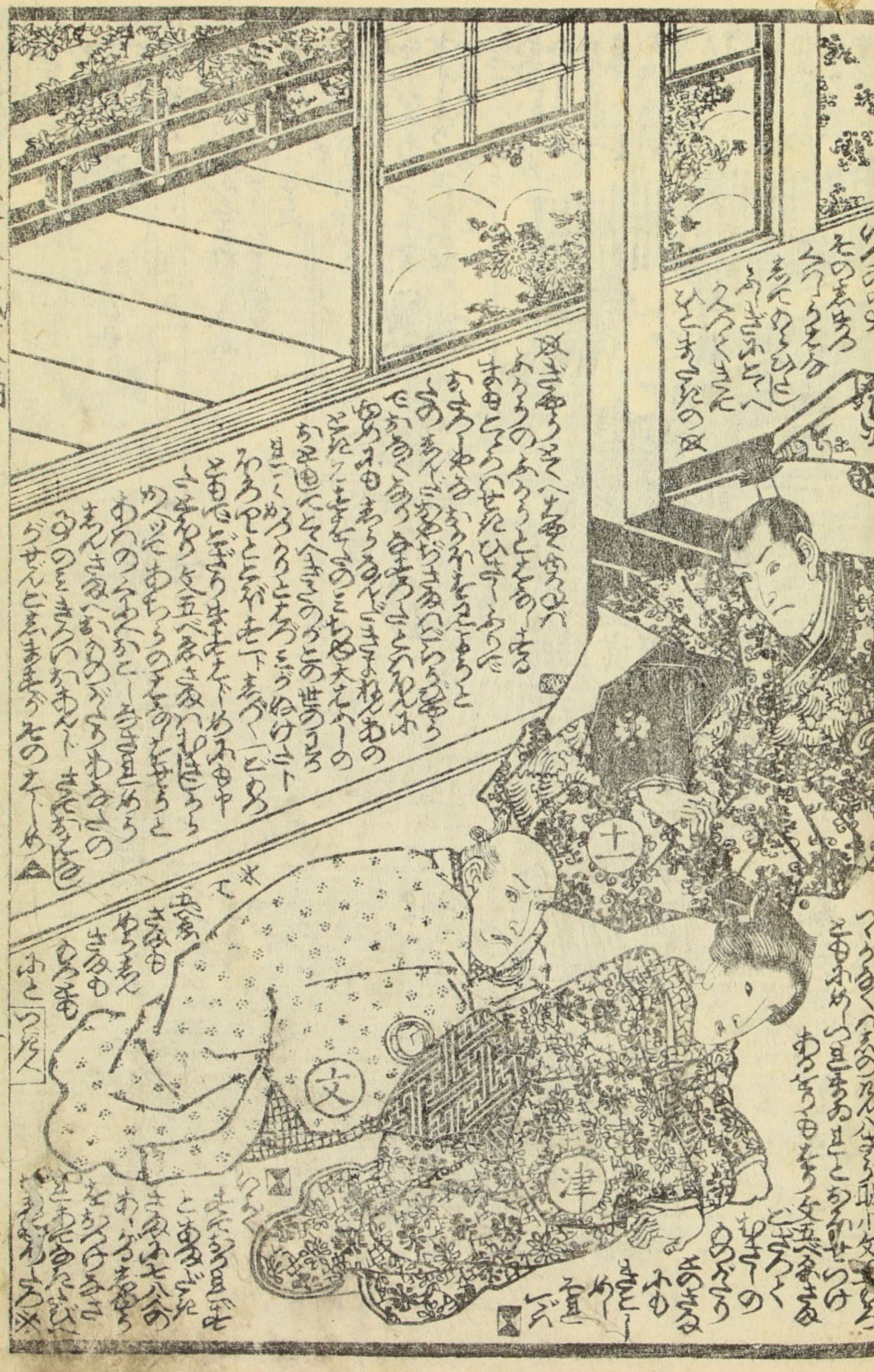
市川の大江や小女
五郎助のうら
の処のつれ
小女五
五郎

市川
のうら
のつれ
小女五
五郎

市川
のうら
のつれ
小女五
五郎

とあのや
のうら
のつれ
小女五
五郎

市川
のうら
のつれ
小女五
五郎



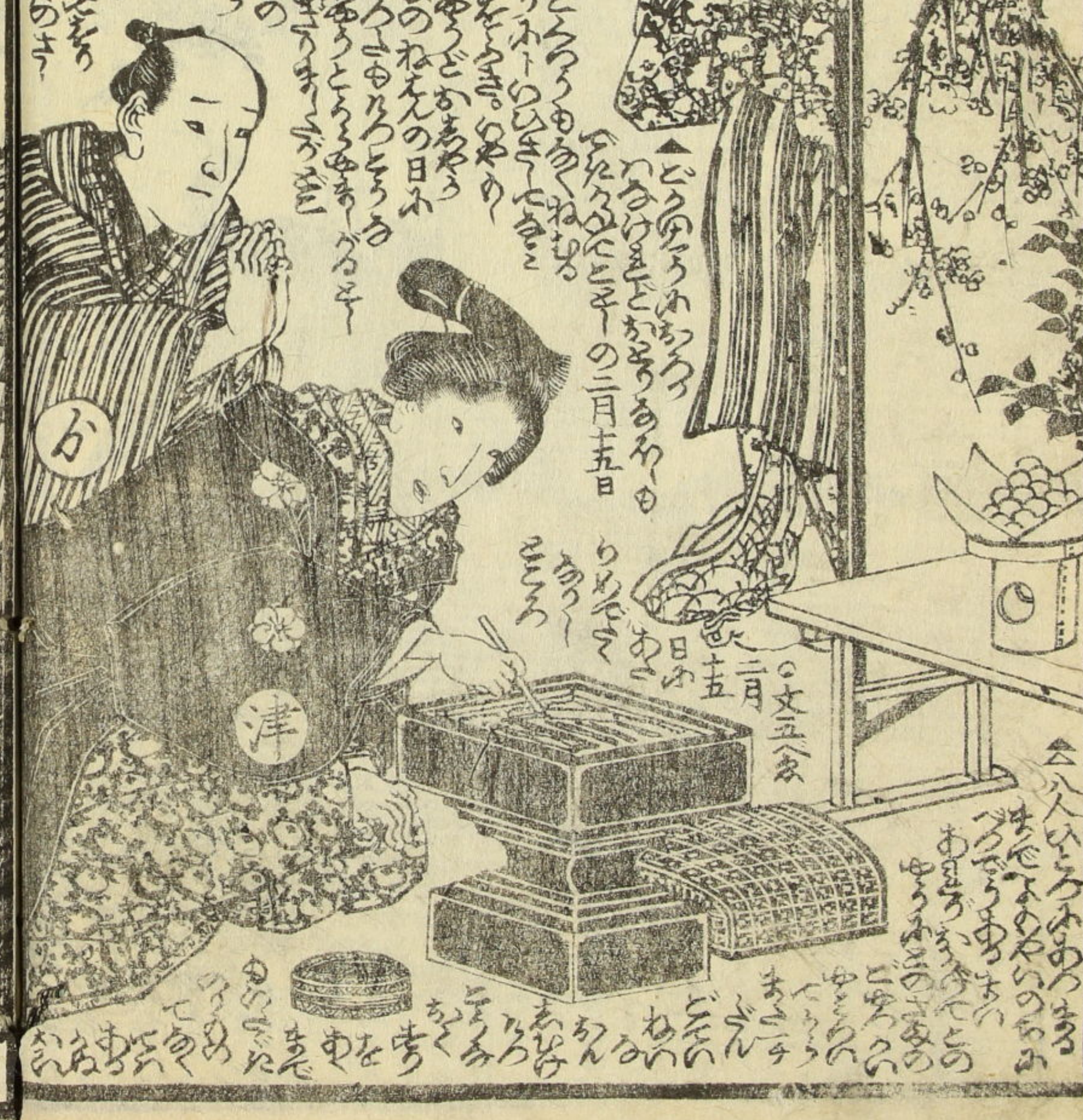
市川
のうら
のつれ
小女五
五郎

市川
のうら
のつれ
小女五
五郎



Handwritten Japanese text in vertical columns, likely a narrative or commentary related to the illustrations.

Handwritten Japanese text in vertical columns, continuing the narrative or commentary.



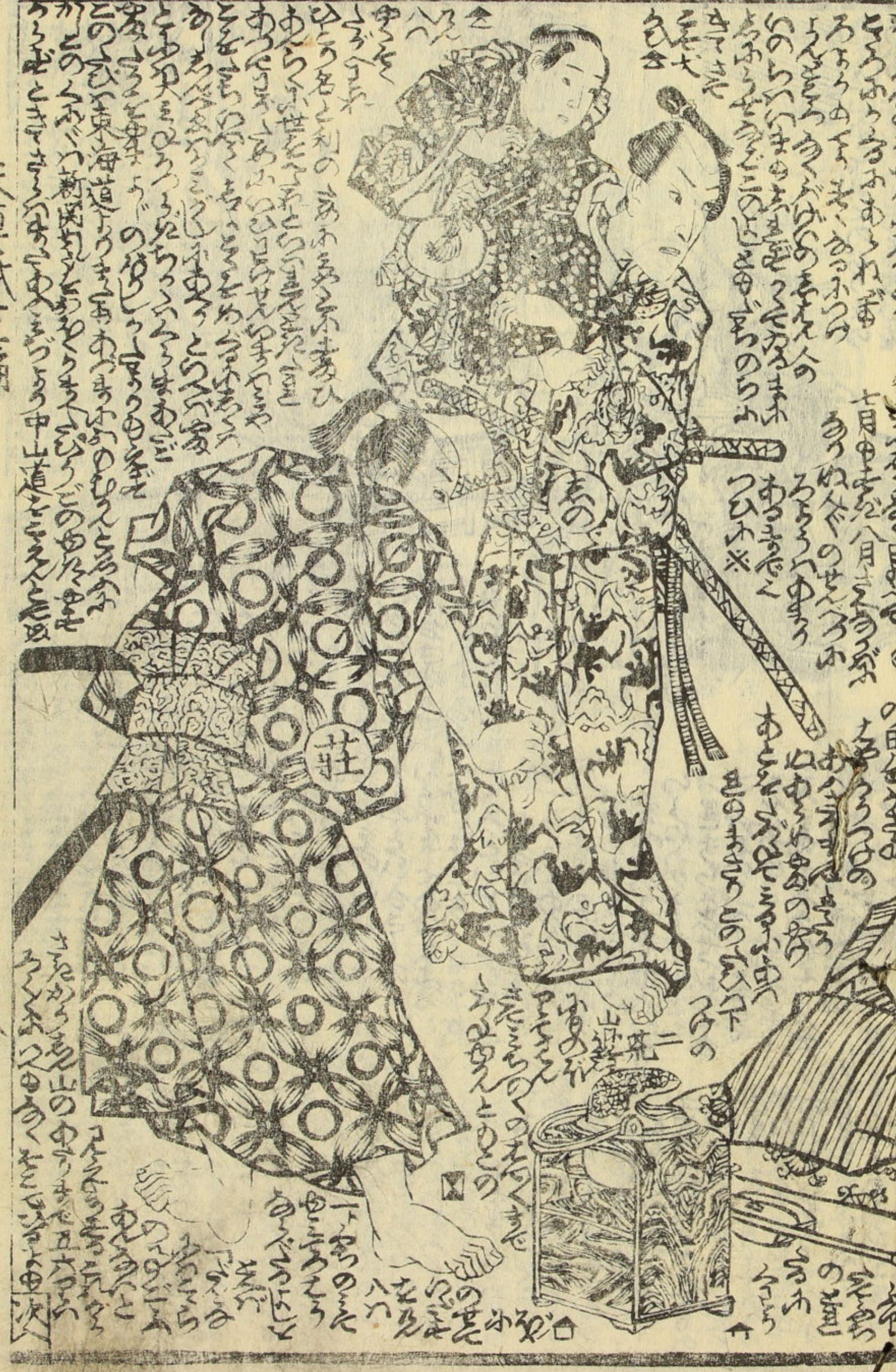
Handwritten Japanese text in vertical columns at the bottom of the right page.



Vertical text on the left side of the page, including a small box at the top.



Vertical text on the right side of the page.





山下の山崎の山崎の
 山崎の山崎の山崎の
 山崎の山崎の山崎の
 山崎の山崎の山崎の
 山崎の山崎の山崎の

山下の山崎の山崎の
 山崎の山崎の山崎の
 山崎の山崎の山崎の
 山崎の山崎の山崎の
 山崎の山崎の山崎の



山下の山崎の山崎の
 山崎の山崎の山崎の
 山崎の山崎の山崎の
 山崎の山崎の山崎の
 山崎の山崎の山崎の



あまのついでに... 山はあまのついでに... ねこまのついでに...

その日... 十月五日の... 月夜の...



あまのついでに... 山はあまのついでに... ねこまのついでに...

その日... 十月五日の... 月夜の...

あまのついでに... 山はあまのついでに... ねこまのついでに...

二二二二二二二二二二

一陽齋豊国画

卷下

名犬傳
大の艸紙





雪毒芳標
 犬之雙鏡
 木二編

下巻

仙果録豊園画



Vertical text on the left side of the illustration, including the name '仙果録' and other characters.

Vertical text at the bottom of the illustration, providing additional context or commentary.



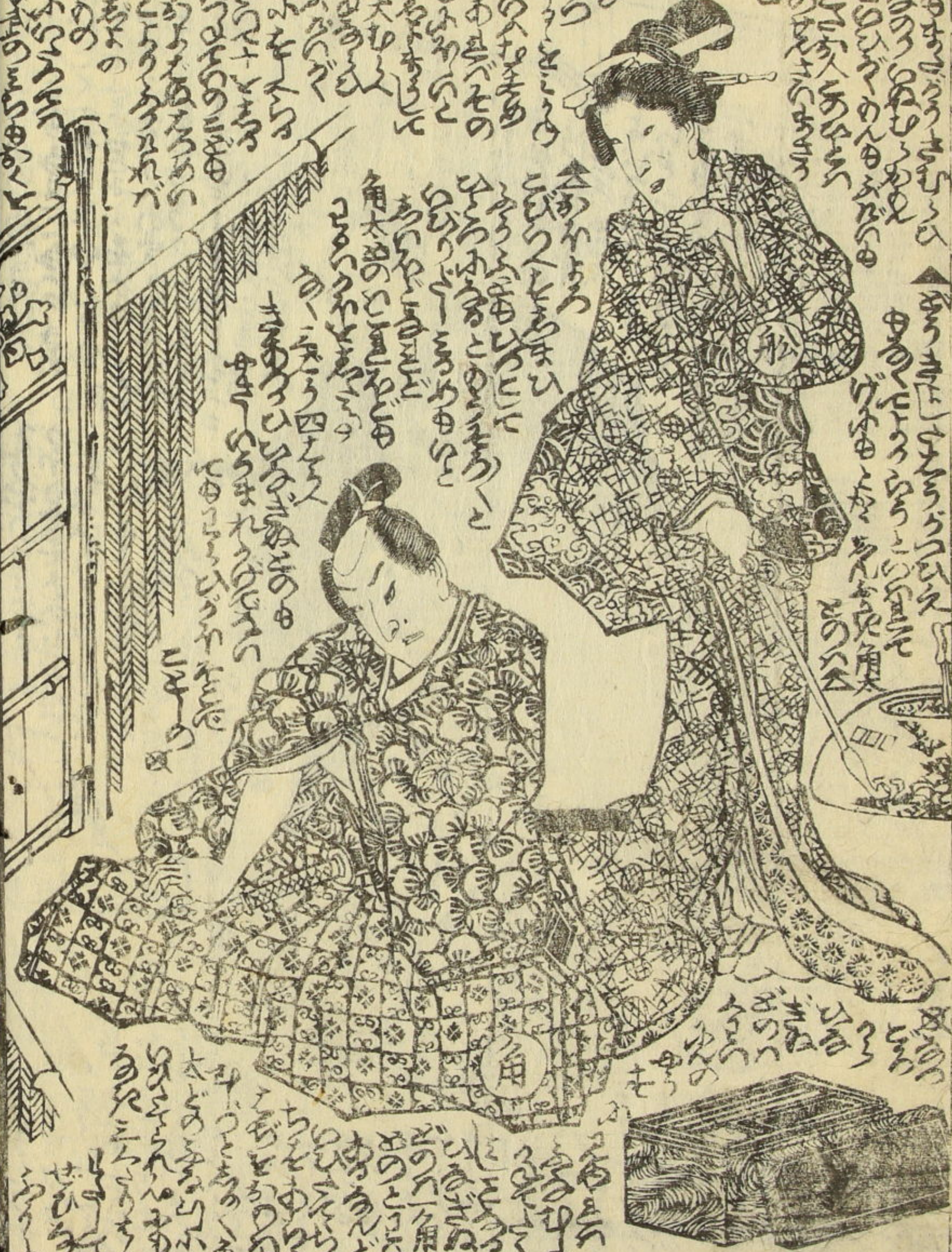
大草紙七二巻

十一

Handwritten text in vertical columns, likely a commentary or dialogue, surrounding the illustration on the left page.



Handwritten text in vertical columns, likely a commentary or dialogue, surrounding the illustration on the right page.





本草綱目卷之四十一
竹類
竹葉
竹葉味甘平
主消渴除熱
下氣通利小便
竹葉青
竹葉青味甘平
主消渴除熱
下氣通利小便
竹葉青
竹葉青味甘平
主消渴除熱
下氣通利小便

竹葉青味甘平
主消渴除熱
下氣通利小便
竹葉青味甘平
主消渴除熱
下氣通利小便



本草綱目卷之四十一
竹類
竹葉
竹葉味甘平
主消渴除熱
下氣通利小便
竹葉青
竹葉青味甘平
主消渴除熱
下氣通利小便
竹葉青
竹葉青味甘平
主消渴除熱
下氣通利小便

Handwritten text in vertical columns, likely a transcription of the scene or a commentary, located above the figure on the right page.

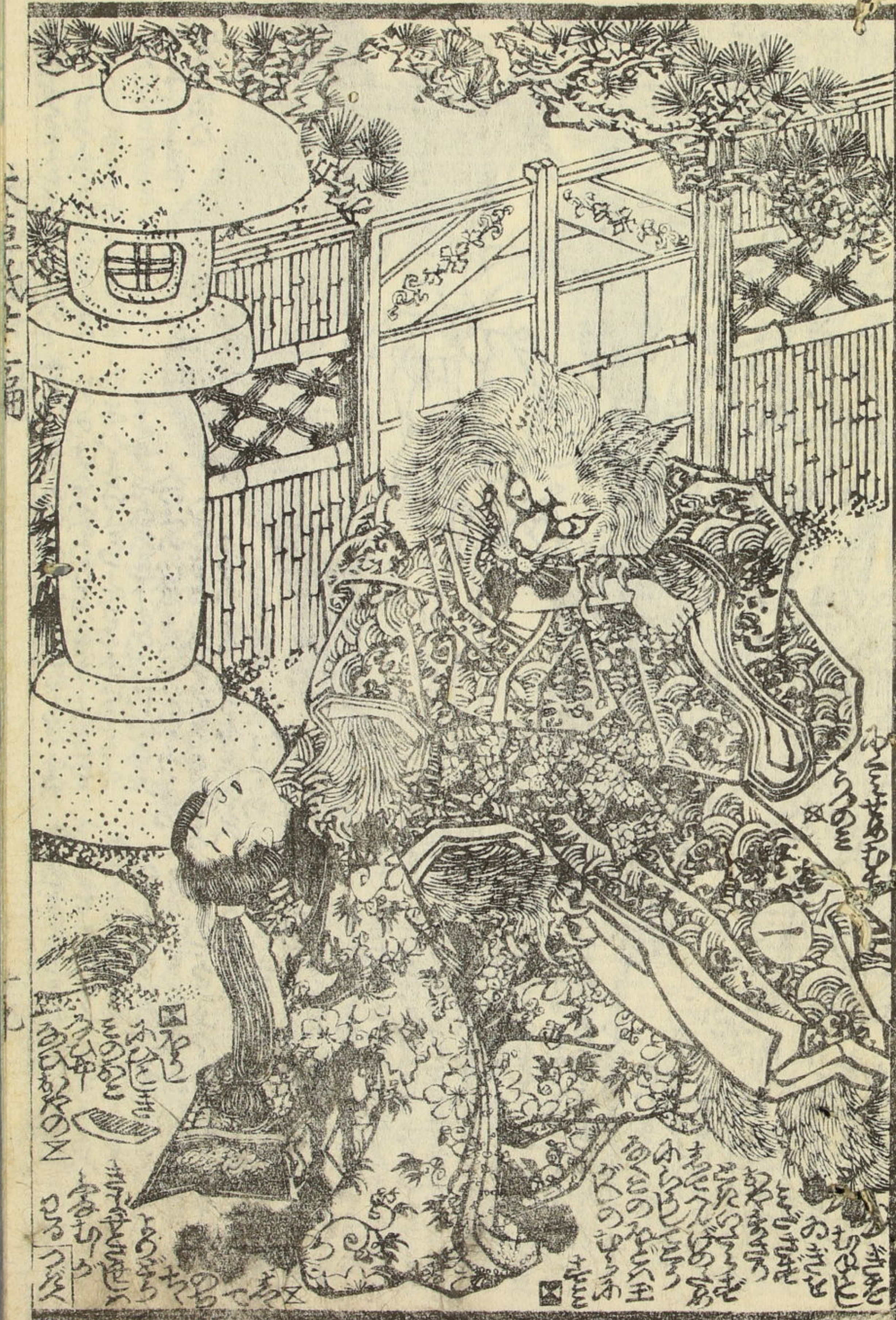


Handwritten text in vertical columns, likely a transcription of the scene or a commentary, located below the figure on the right page.

Handwritten text in vertical columns, likely a transcription of the scene or a commentary, located above the figure on the left page.



Handwritten text in vertical columns, likely a transcription of the scene or a commentary, located below the figure on the left page.



ふたつとてまゝにたゞしき
まゝにたゞしきまゝにたゞしき
まゝにたゞしきまゝにたゞしき
まゝにたゞしきまゝにたゞしき

ふたつとてまゝにたゞしき
まゝにたゞしきまゝにたゞしき
まゝにたゞしきまゝにたゞしき
まゝにたゞしきまゝにたゞしき

ふたつとてまゝにたゞしき
まゝにたゞしきまゝにたゞしき
まゝにたゞしきまゝにたゞしき
まゝにたゞしきまゝにたゞしき



大草紙七二巻

十一

嘉永五年壬子春新鐫目錄

府郷御江戸繪圖
大日本國郡縣地圖
全
大板
大板

嶋巡浪間朝奈
三編 種員譯
四編 國輝画

俠女傳仙摸略説
六編 西馬譯
七編 國輝画

御贄美少年始
六編 一九録
七編 國輝画

犬の草紙
十六編 仙果録
十七編 仙果作
十八編 仙果作

大晦日曙卓紙
上編 京山作
六編 國政画

地本
東都南傳馬町一丁目
萬屋吉藏

春柳錦花皿
三編 一九録
四編 國輝画

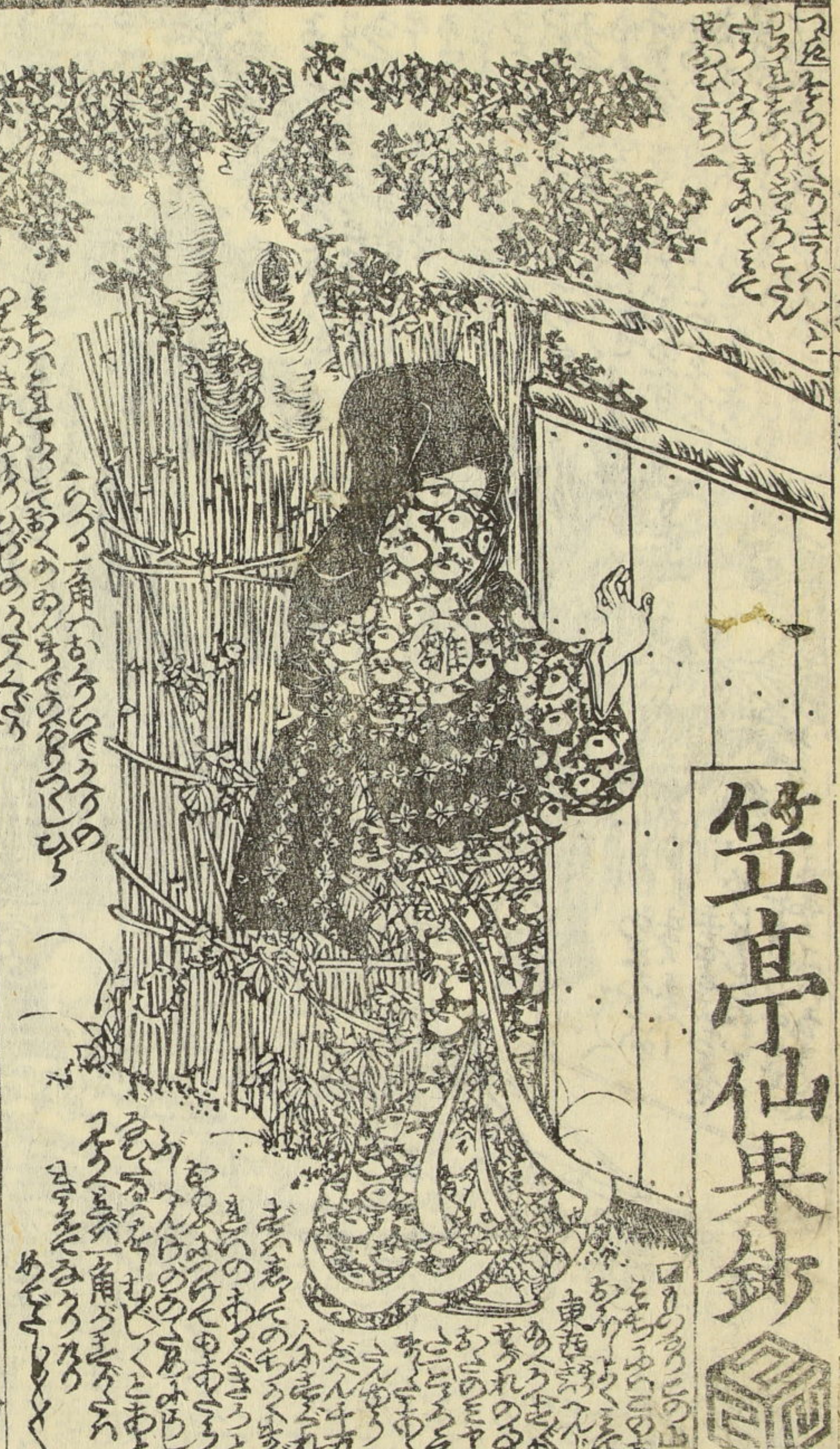
富士額天人七
二冊 仙果作
芳虎画

連理翅山雜奇縁
初編 西馬補
二編 國政画

古今草紙合
七編 仙果作
八編 仙果作

新叙田舎物語
六編 大九作
七編 國輝画

一陽齋豊國画



笠亭仙果鈔

大草紙

三

松
氣
長
改



